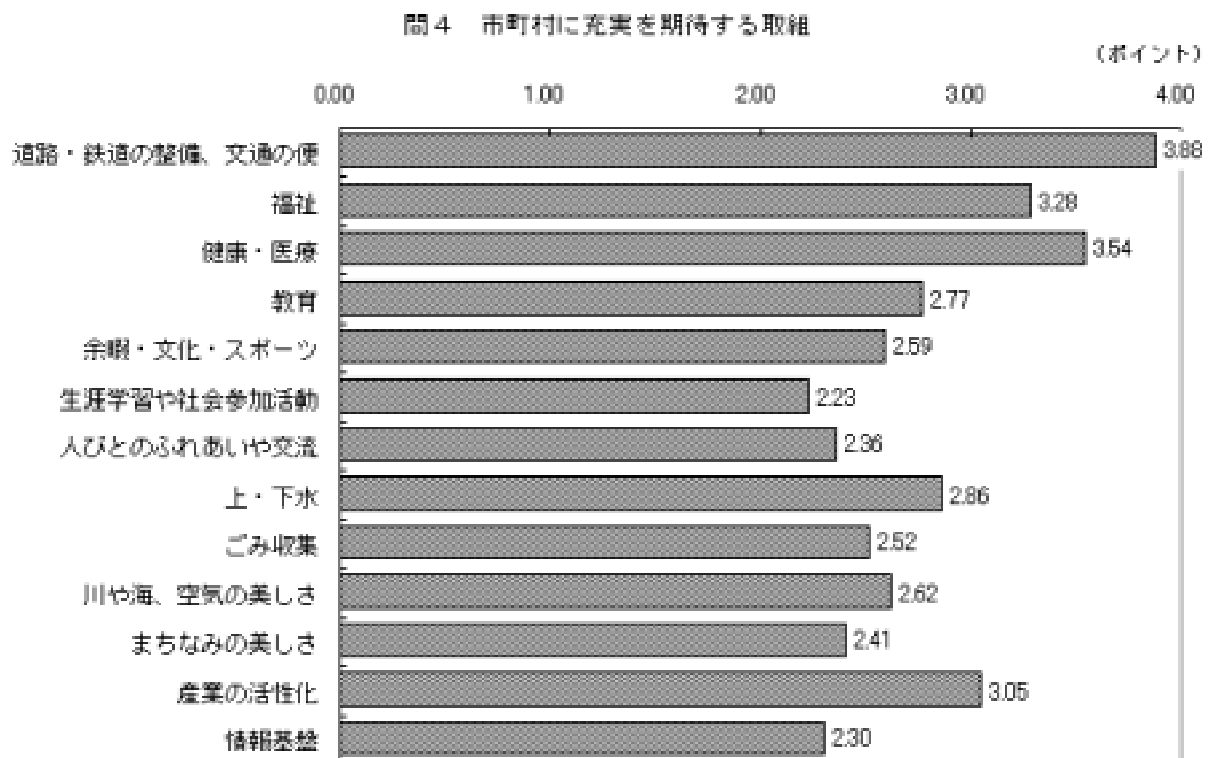


■市町村の行政サービス等について

問 4 あなたが現在お住まいの市町村の「行政サービス」や「施設整備」、「まちづくり」などについて、あなたが今後一層の充実を期待するものを、期待度の高い順に5つ選び、その番号を回答欄にご記入ください。

現在住んでいる市町村の行政施策等で、今後一層の充実を期待するものの期待度をたずねている。期待度の最も高いものから順に5点、4点、3点、2点、1点と得点を付与して加重平均値を求めたところ、「道路・鉄道の整備、交通の便」（3.88）が最も高く、次いで「健康・医療」（3.54）、「福祉」（3.28）の順となっており、身近な生活に不可欠な交通インフラ等の整備と健康面に関する施策等の期待度が高い。

一方、「生涯学習や社会参加活動」（2.23）、「情報基盤」（2.30）など、住民の自主的な活動支援や情報化への対応などに関する分野の期待度は比較的低い。



地域別にみると、各地域とも「道路・鉄道整備、交通の便」が最も期待度が高く、次いで、「峰山・宮津地方振興局管内」では「産業の活性化」、「中丹地域」以南では「健康・医療」もしくは「福祉」となっており、丹後地域での地域産業の振興・活性化施策に対する期待度の高さがうかがえる。

一方、各地域とも「情報基盤」「生涯学習や社会参加活動」に対する期待度が低い結果となっている。

問 4 地域別

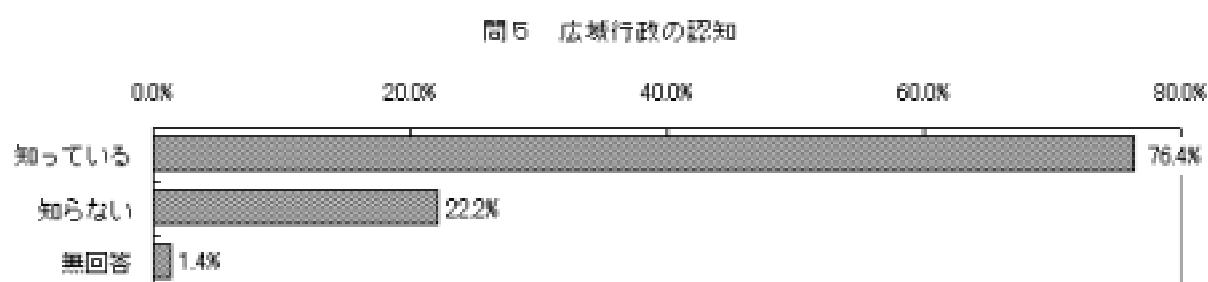
	北部地域			中部地域	南部地域		
	丹後地域		中丹地域		乙訓地域	山城中部地域	相楽地域
	峰山 地方 振興局 管内	宮津 地方 振興局 管内					
道路・鉄道の整備、交通の便	3.77	3.81	3.70	3.89	3.93	3.91	4.09
福祉	3.10	3.23	3.30	3.27	3.58	3.32	3.28
健康・医療	3.38	3.43	3.63	3.67	3.46	3.50	3.56
教育	2.66	2.65	2.93	2.65	3.16	2.82	2.75
余暇・文化・スポーツ	2.47	2.61	2.65	2.54	2.88	2.63	2.51
生涯学習や社会参加活動	2.26	2.18	2.14	2.23	2.45	2.20	2.27
人びとのふれあいや交流	2.46	2.33	2.37	2.29	2.39	2.46	2.28
上・下水	2.79	2.88	2.87	2.78	2.84	3.02	2.87
ごみ収集	2.36	2.44	2.64	2.49	2.58	2.45	2.63
川や海、空気の美しさ	2.57	2.54	2.64	2.61	2.68	2.80	2.54
まちなみの美しさ	2.44	2.34	2.23	2.37	2.29	2.58	2.40
産業の活性化	3.47	3.50	3.05	2.91	2.22	2.83	2.42
情報基盤	2.25	2.41	2.09	2.32	2.46	2.34	2.34

*ただし、順位の無回答は集計より除外。

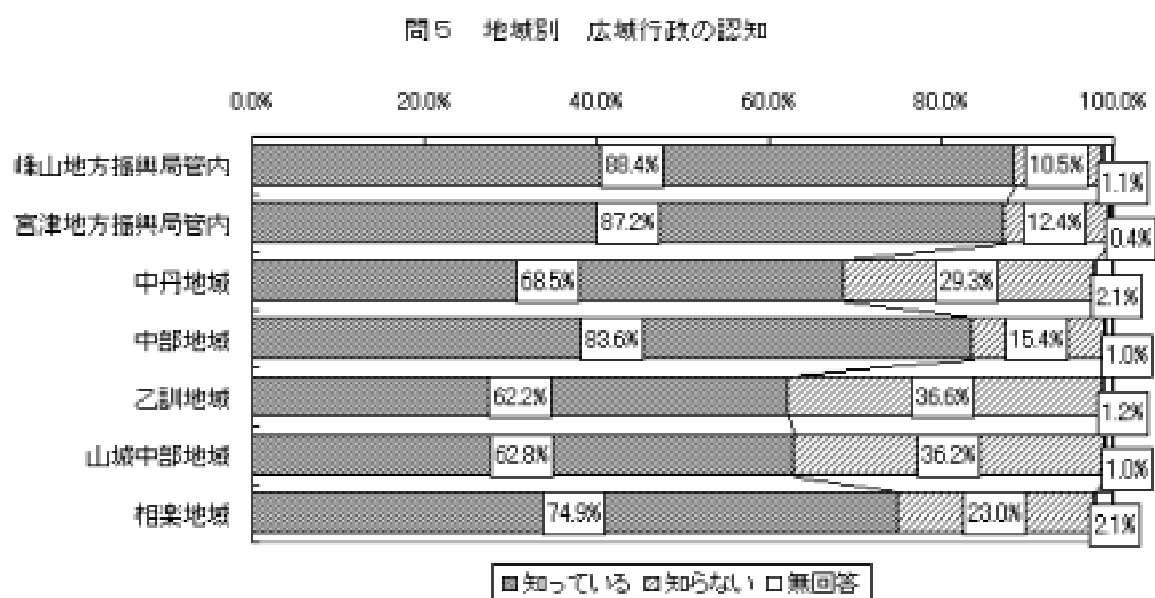
*上位2位を網掛けで表示、下位2位を太字で表示している。

問5 あなたは、現在、複数の市町村が共同で「ごみ・し尿」や「消防」などを行っている事例（広域行政）があることをご存じですか。あてはまるものいずれかに○をつけてください。

広域行政の存在を知っているかどうかをたずねたところ、「知っている」が76.4%となっており、広域行政が行われていることを全体の4分の3以上の人々が認知していることがわかる。



地域別にみると、「峰山・宮津地方振興局管内」「中部地域」で「知っている」が80%を超え、認知度が高いのに対し、他の地域では認知度がやや低い。

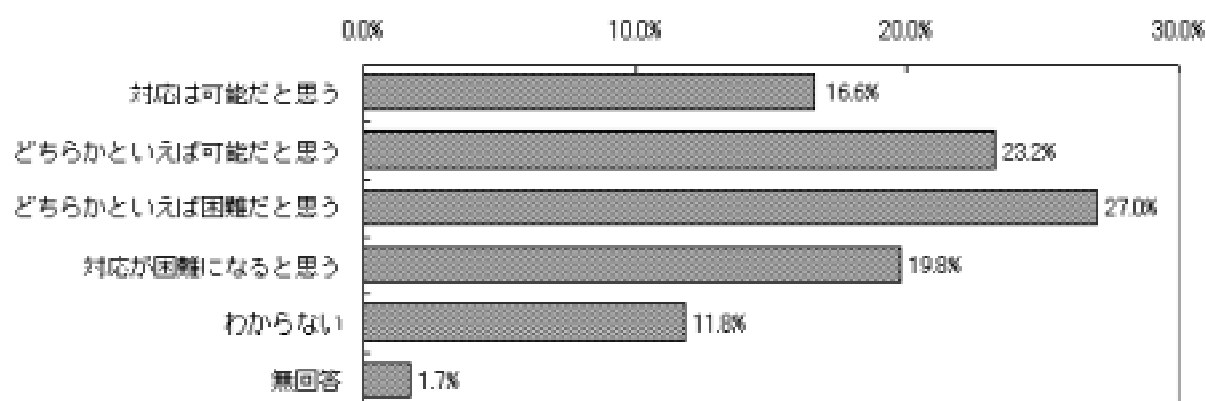


問 6 あなたが現在お住まいの市町村は、次のような行政課題に対応していけると思いますか。(1)～(3)それぞれにおいてあてはまるものを1つだけ選び、○をつけてください。

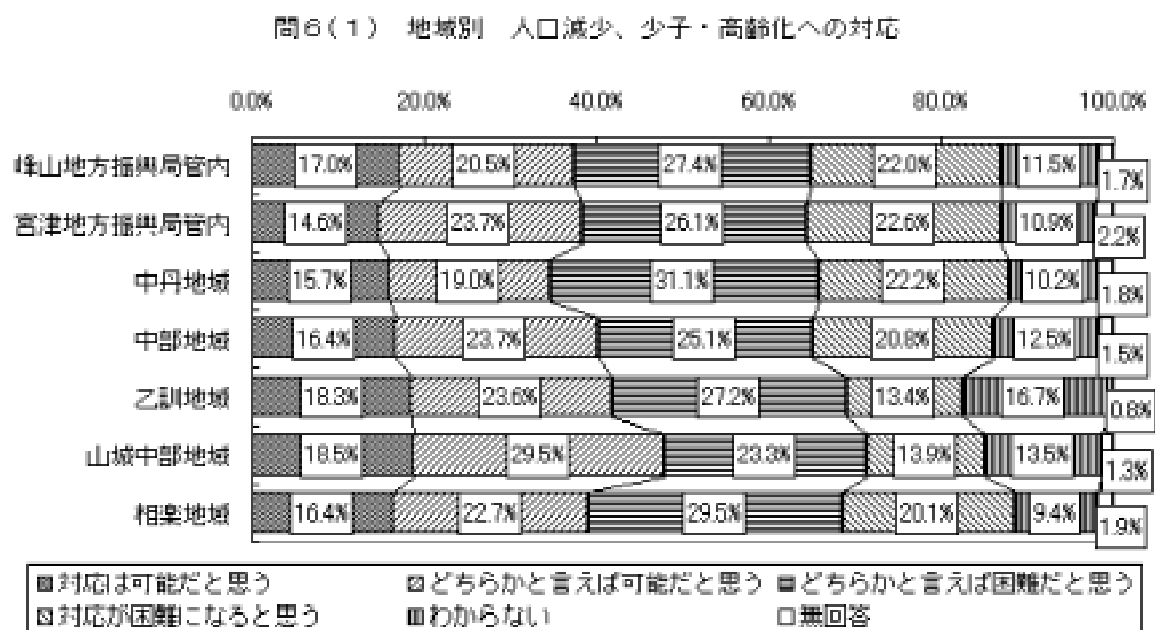
(1) 人口減少社会の到来や少子・高齢化の急速な進行に対応していくこと

現在お住まいの市町村が、人口減少社会の到来や少子・高齢化の急速な進行に対応していけるかどうかをたずねたところ、「どちらかといえば困難だと思う」(27.0%)と「対応が困難になると思う」(19.8%)をあわせた「困難だと思う」が46.8%を占めており、「どちらかといえば可能だと思う」(23.2%)と「対応は可能だと思う」(16.6%)をあわせた「可能だと思う」(39.8%)を上回っている。

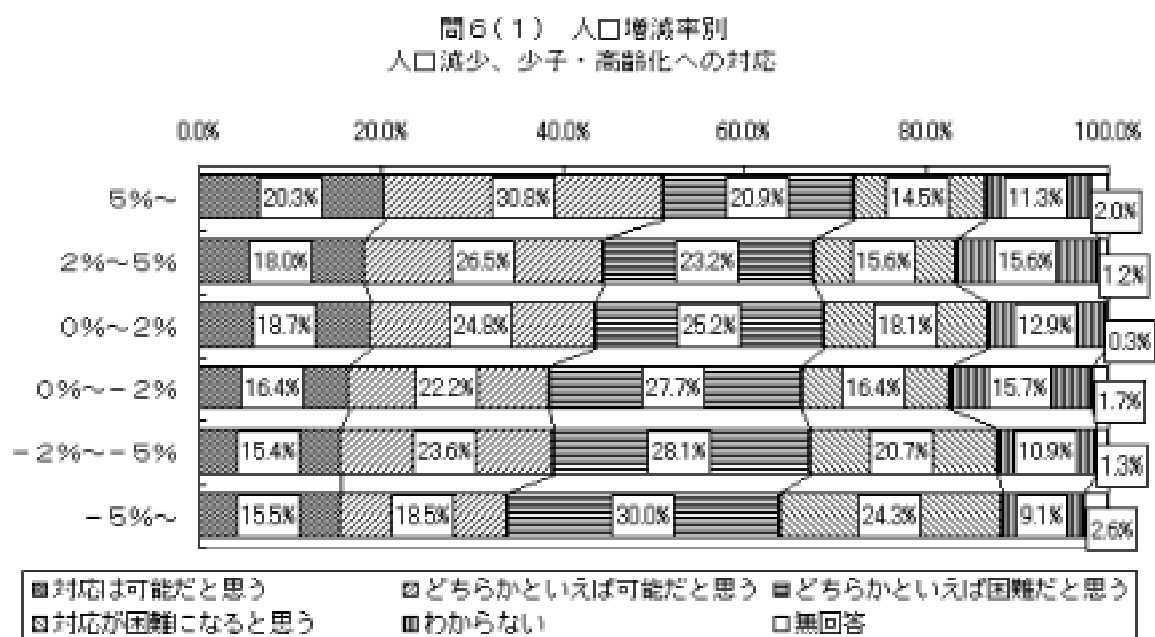
問6(1) 人口減少、少子・高齢化への対応



地域別にみると、「乙訓地域」「山城中部地域」を除いて、困難だとするものが可能だとするものを上回っている。



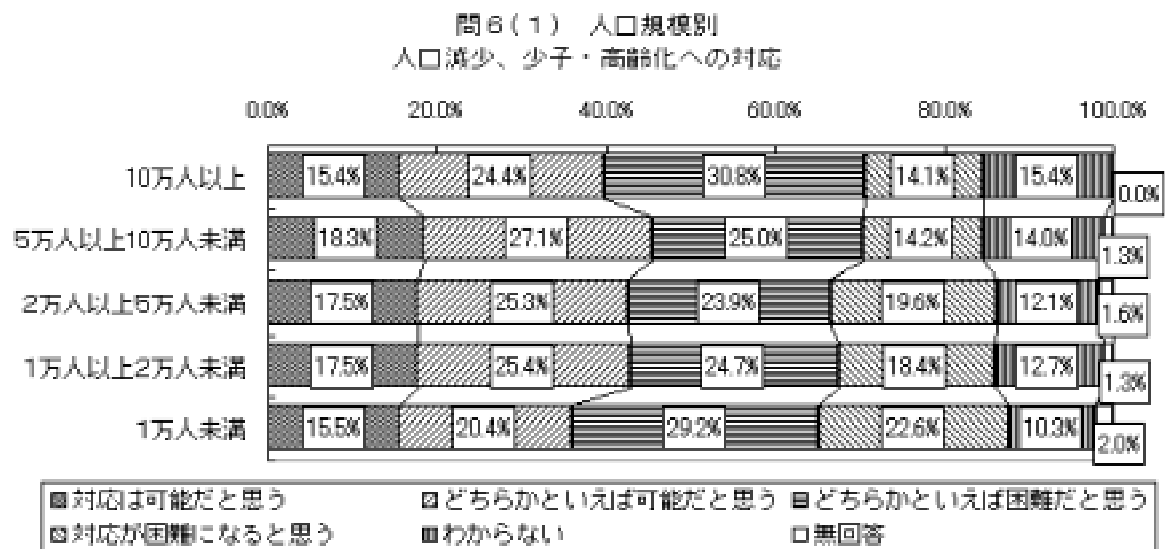
人口増減率別にみると、概ね人口増加率が高い市町村ほど可能だとする割合が大きく、逆に人口減少率が高い市町村ほど困難だとする割合が大きい。また、増加傾向にある地域では、「可能」が「困難」を上回っている。



*国勢調査に基づく平成7年から平成12年にかけての市町村毎の増減率

人口規模別にみると、「5万人以上10万人未満」の市町村で「可能」が「困難」を上回っているほかは、すべて「困難」が「可能」を上回っている。とくに、「1万人未満」の市町村では「困難」が過半数を占めている。

これらから、人口減少率が大きい市町村や人口規模が小さい市町村では、対応が困難だと考えられていることが多いことがうかがわれる。

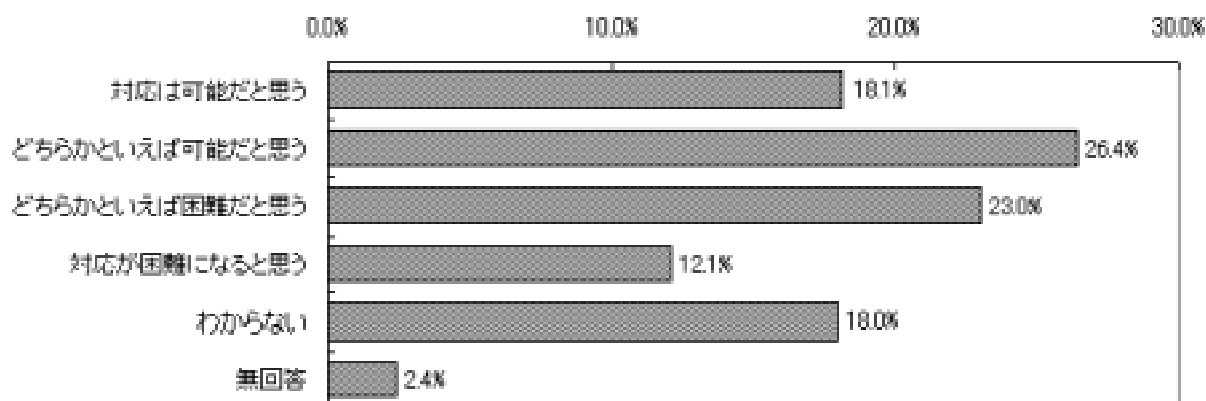


*平成12年国勢調査に基づく市町村毎の人口区分

(2) IT（情報通信技術）活用による高度情報化推進に対応していくこと

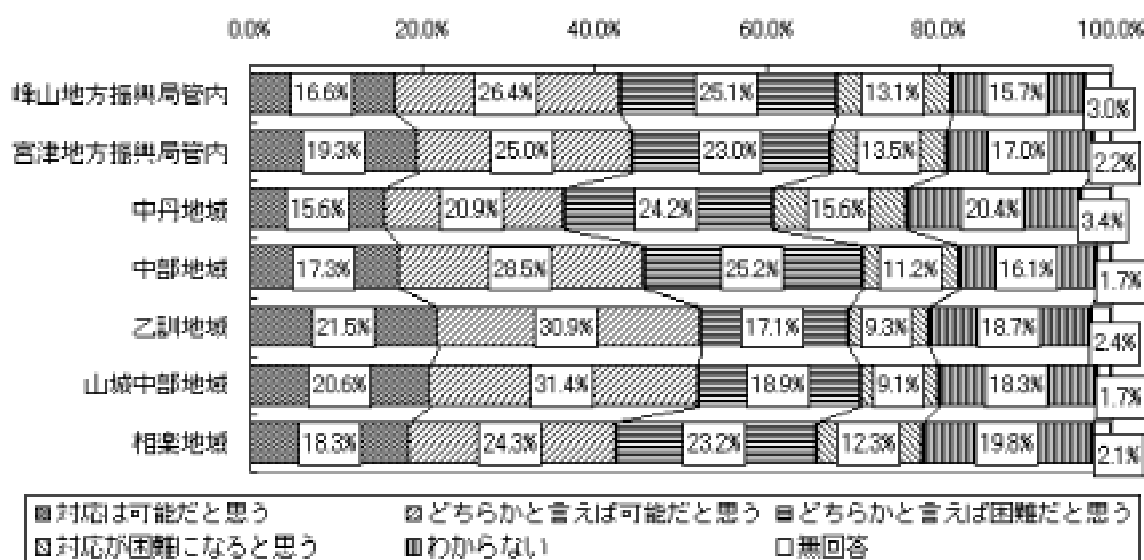
現在お住まいの市町村が、IT（情報通信技術）活用による高度情報化推進に対応していけるかどうかをたずねたところ、「どちらかといえば可能だと思う」（26.4%）と「対応は可能だと思う」（18.1%）をあわせた「可能だと思う」が44.5%を占めており、「どちらかといえば困難だと思う」（23.0%）と「対応が困難になると思う」（12.1%）をあわせた「困難だと思う」（35.1%）を上回っている。

問6(2) ITを活用した高度情報化推進への対応

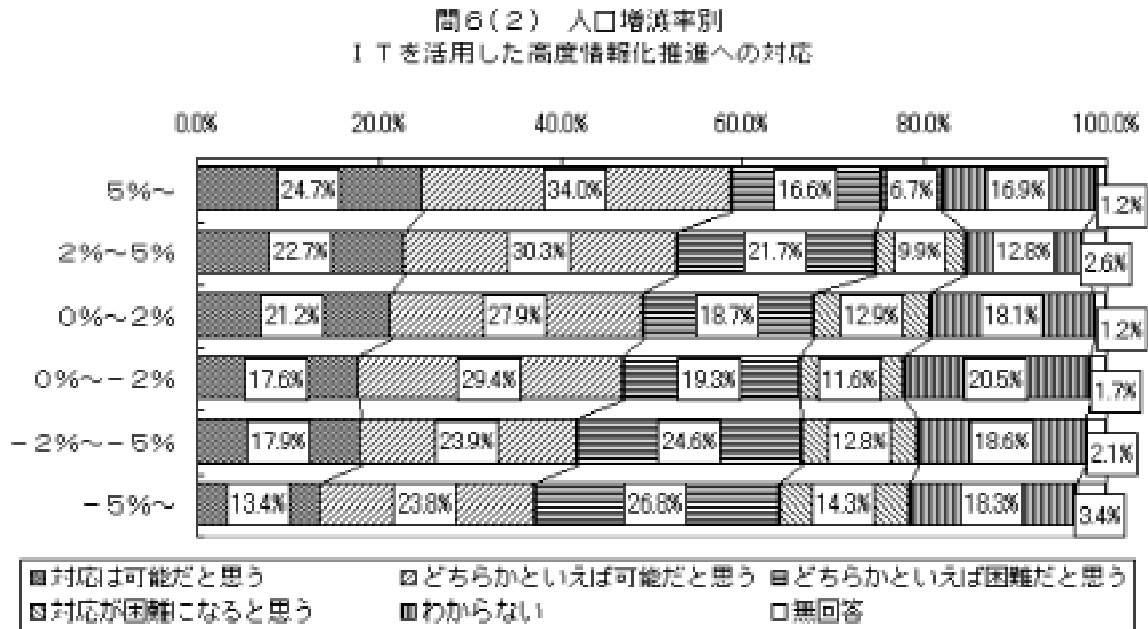


地域別にみると、「中丹地域」で「困難」が「可能」を若干上回っているほかは、すべて「可能」が「困難」を上回っている。

問6(2) 地域別 ITを活用した高度情報化推進への対応

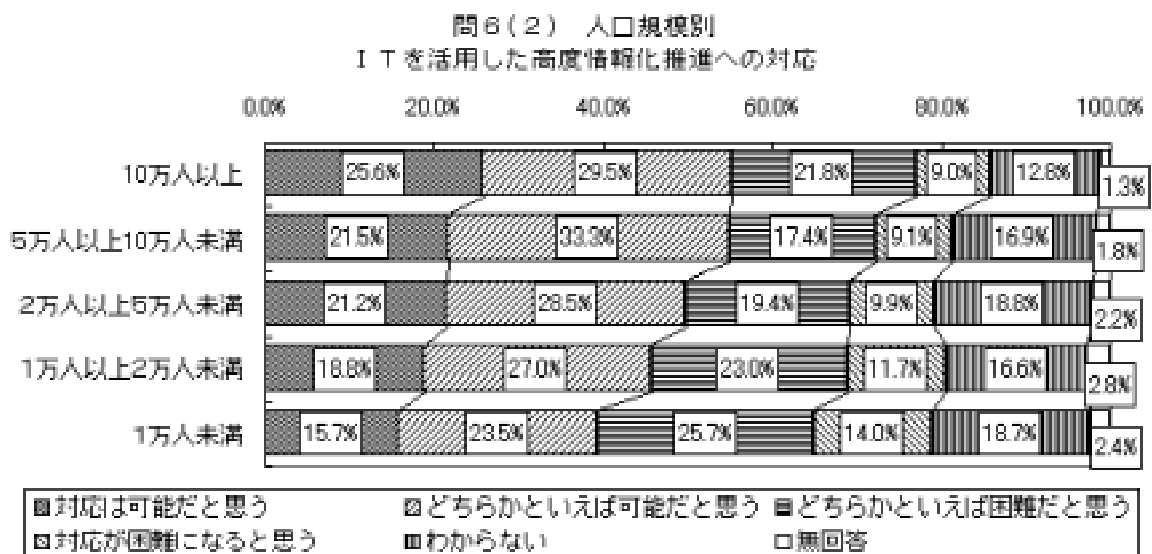


人口増減率別にみると、減少率５％以上の市町村で「困難」が「可能」を上回っているほかは、「可能」が「困難」を上回っている。また、人口増加率が大きい市町村ほど可能だとする割合が大きい。



＊国勢調査に基づく平成７年から平成12年にかけての市町村毎の増減率

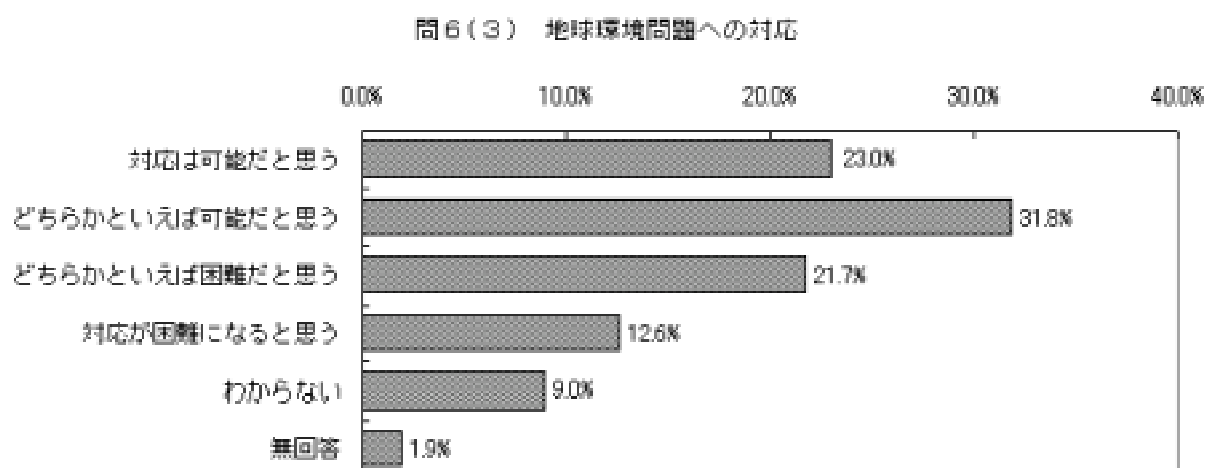
人口規模別にみると、「１万人未満」の市町村で「困難」が「可能」を若干上回っているほかは、「可能」が「困難」を上回っている。また、人口規模が大きい市町村ほど可能だとする割合が大きい。



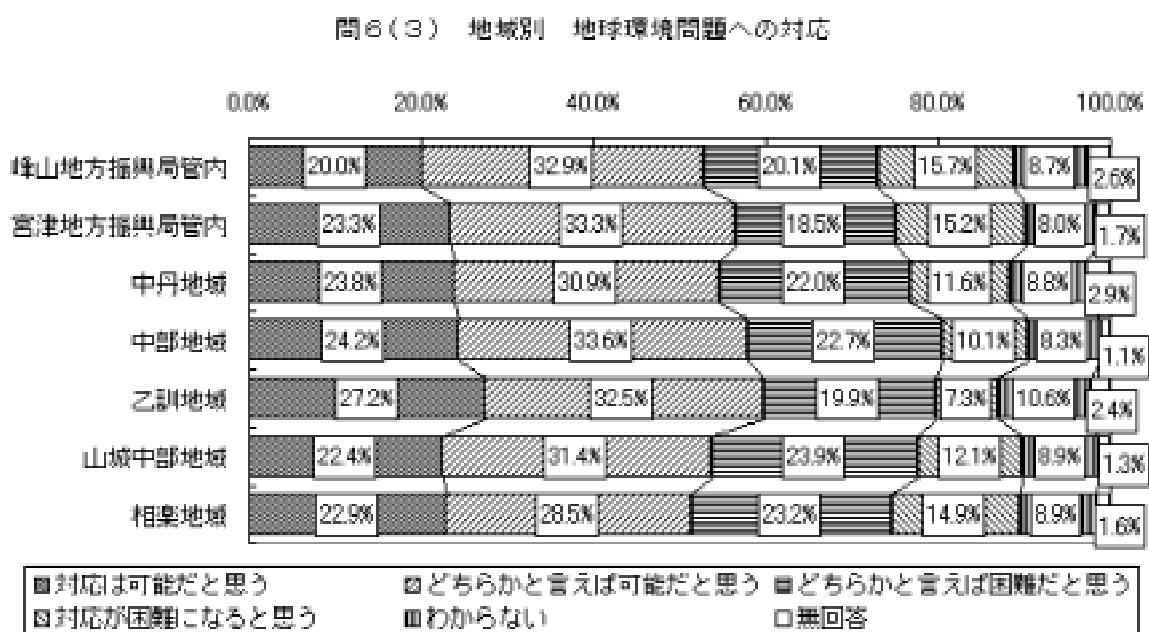
＊平成12年国勢調査に基づく市町村毎の人口区分

（３）地球環境問題への対応

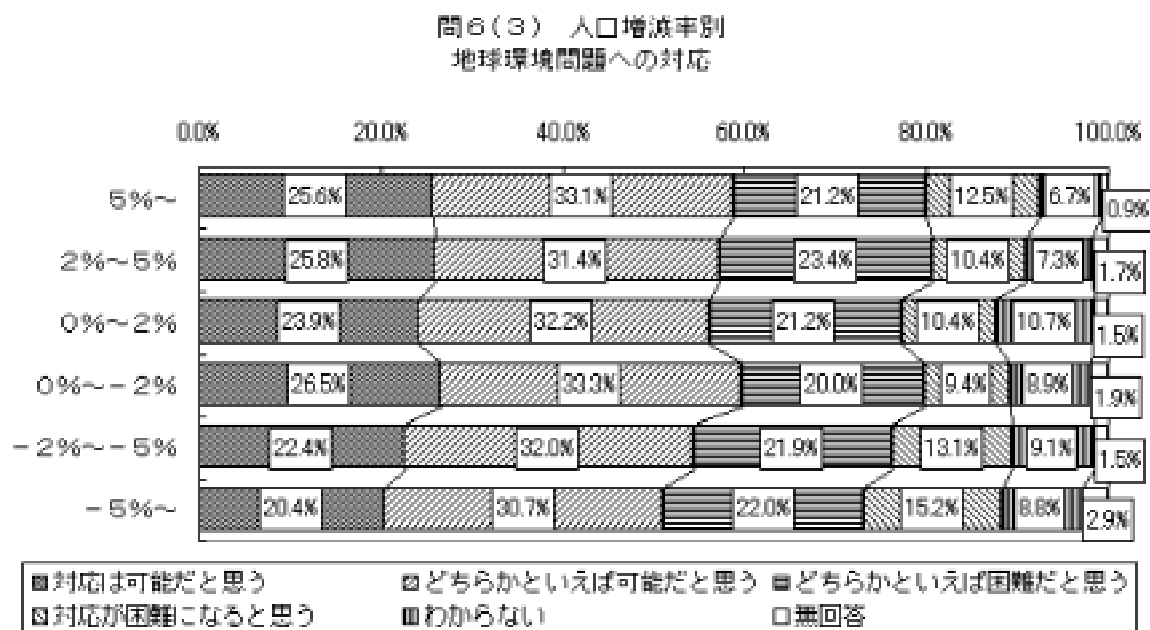
現在お住まいの市町村が、地球環境問題に対応していけるかどうかをたずねたところ、「どちらかといえば可能だと思う」（31.8％）と「対応は可能だと思う」（23.0％）をあわせた「可能だと思う」が54.8％を占めており、「どちらかといえば困難だと思う」（21.7％）と「対応が困難になると思う」（12.6％）をあわせた「困難だと思う」（34.3％）を上回っている。



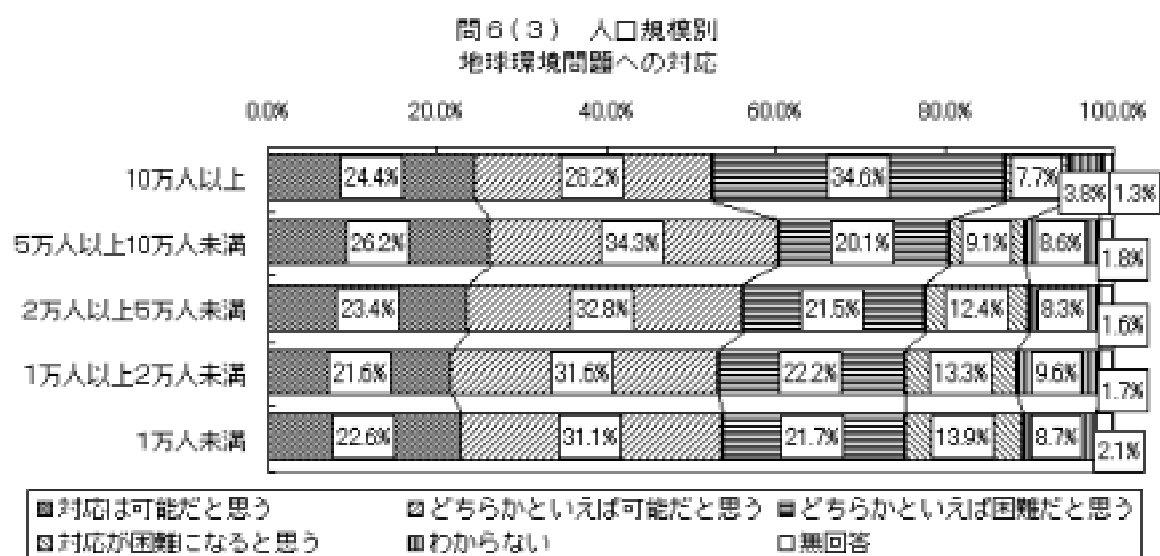
いずれの地域においても、「可能」が「困難」を上回っており、過半数を占めている。



人口増減率別、人口規模別にみても、いずれも「可能」が「困難」を上回っている。



*国勢調査に基づく平成7年から平成12年にかけての市町村毎の増減率



*平成12年国勢調査に基づく市町村毎の人口区分